

茶取引委員会報告

作成者 猪飼

1. 7月度の産地相場研修会の結果について

8月2日に宇治茶会館で開催されました第3回目の産地相場研修会は、出品点数449点（前年489点）、組合員32社42名の参加があり活発な取引がおこなわれました、結果は以下の通りになります。

R6.7

産地	合計 / キロ数	前年比%	合計 / 合計金額	前年比%
三重	11,877.0 kg	60%	21,169,315 円	58%
鹿児島	12,056.2 kg	117%	13,785,400 円	155%
宮崎	2,980.5 kg	106%	2,386,320 円	137%
京都	435.5 kg	—	1,558,850 円	—
奈良	60.0 kg	—	93,000 円	—
合計	27,409.2 kg	84%	38,992,885 円	92%
		平均単価	1,423 円	98%

2. 第46回宇治茶品評会開催について

①本審査会は理事長、茶取引委員に出席していただき、碾茶桜の内質審査（から色）の審査につきましては実行委員会より3名の理事にご依頼を申し上げました。

当日の碾茶桜外観、内質審査（から色）は以下の分担の通り。

審査日時	9月25日（水）	13:40～14:40（予定）
碾茶（桜）	出品点数	38点
内質審査	杉本専務理事、北村会計理事、辻委員長	
給湯（2ヶ所給湯）	4名	
かす上げ（2ヶ所）	4名	
得点・記録	2名	

給湯、かす上げ、得点・記録の人選につきましては、当日の出欠状況を確認後、事務局で割り当てる予定です。

②開発委員会が煎茶400kg（購入対象：竹、梅）をペットボトル原料として、宇治茶品評会から購入する選定方法につきましては、前回同様、入札されていない出品茶の上位から順番に相對購入し、同一の商社出品茶が相對購入の対象である場合、審査順位が上位の出品茶一点を相對購入する。それ以外の出品茶は相對購入の対象外とし、もし上記方法で該当数量に足りない場合は同一商社の出品茶でも上位の出品茶より購入する。

③宇治茶品評会の出品数について

本年度も、出品点数の減少が心配されましたが、組合員皆様方のご協力により、以下の通り出品を頂きました。

第46回宇治茶品評会 出品点数

	松	竹	梅	桜	計
玉露	7	46	45	—	98
煎茶	38	38	24	—	100
碾茶	9	20	32	38	99
計	54	104	101	38	297

4. 今後の取引日程について

今後の茶取引販売会は、以下の開催予定となっております。

- 9月25日（水）宇治茶品評会審査会（宇治茶会館3F）8：30～
- 10月16日（水）宇治茶品評会褒賞授与式（茶業センター2F）13：30～
- 10月16日（水）宇治茶品評会販売会（宇治茶会館3F）14：30～
- 11月7日（木）鹿児島求評会（宇治茶会館3F）14：00～（予）
- 11月14日（木）産地相場研修会（宇治茶会館3F）13：30～（予）